



## 平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年7月25日  
上場取引所 東

上場会社名 株式会社 医学生物学研究所  
コード番号 4557 URL http://www.mbl.co.jp/  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 公政  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理統括本部長 (氏名) 中井 邦彦 TEL 052-238-1901  
四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	1,709	△14.6	11	81.6	△3	—	2	△98.3
29年3月期第1四半期	2,002	6.1	6	—	△106	—	153	—

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 △5百万円 (—%) 29年3月期第1四半期 123百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	0.10	—
29年3月期第1四半期	5.95	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	9,960	6,960	69.9	269.24
29年3月期	10,296	6,966	67.7	269.45

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 6,960百万円 29年3月期 6,966百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,100	△3.4	50	△41.3	△170	—	△189	—	△7.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期（累計）の連結業績予想の記載を省略しております。詳細は、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は平成29年6月22日開催の第48回定時株主総会において株式併合について承認可決され、平成29年10月1日を効力発生日として普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施する予定であります。平成30年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益は、当該株式併合を勘案しておりません。当該株式併合が期首に行われたと仮定した場合の1株当たり当期純利益は、△36円55銭となります。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期1Q	26,059,000株	29年3月期	26,059,000株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	204,792株	29年3月期	204,792株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期1Q	25,854,208株	29年3月期1Q	25,854,752株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)のわが国経済は、中国経済の減速傾向や米国の保護主義政策、中東情勢の不安定化などによる地政学的リスクの高まりなどから、依然として先行きの不透明な状況が続いております。

こうした中、当第1四半期連結累計期間は、売上高17億9百万円(前年同四半期比14.6%減)、営業利益11百万円(前年同四半期比81.6%増)、経常損失3百万円(前年同四半期は経常損失1億6百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益2百万円(前年同四半期比98.3%減)となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

#### (ア) 試薬事業

臨床検査薬分野は、主力の自己免疫疾患検査試薬で昨年に新規保険適用となった皮膚筋炎の診断補助に有用な3製品とその関連製品、がん関連検査試薬の売上が伸長しました。しかしながら、引き続き競合等により厳しい状況が続いていることや、従来連結子会社であった米国MBL International Corporation(MBLI)が持分法適用関連会社となった影響で、当分野全体の売上高は前年同四半期を大きく下回りました。

基礎研究用試薬分野は、モノクローナル抗体製品群が伸長したものの、一部商品や受託サービスを中止したことによる売上高の減少や、MBLIの非連結化による影響があったことから、当分野全体の売上高は前年同四半期を大きく下回りました。

婦人科関連検査分野においては、子宮頸がん検査の認知が広がっていることに伴い検査試薬等の売上が伸長したことから、当分野全体の売上高は、前年同四半期を上回りました。

このほかに、グループ企業の再編に伴う売上高の減少により、試薬事業全体の当第1四半期連結累計期間の売上高は16億94百万円(前年同四半期比14.7%減)となり、セグメント利益は8百万円(前年同四半期比190.7%増)となりました。

#### (イ) 投資事業

投資事業においては、ファンドの管理収入により、当第1四半期連結累計期間の売上高は15百万円(前年同四半期とほぼ同額)、セグメント利益は3百万円(前年同四半期比7.4%減)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (ア) 資産

当第1四半期連結会計期間末における総資産は99億60百万円となり、前連結会計年度末に比較して3億36百万円減少しました。

- ・流動資産：当第1四半期連結会計期間末で56億32百万円となり、前連結会計年度末より5億30百万円減少しました。

これは主に、現金及び預金が6億3百万円減少したためです。

- ・固定資産：当第1四半期連結会計期間末で43億28百万円となり、前連結会計年度末より1億94百万円増加しました。

- 1) 有形固定資産は26億12百万円となり、前連結会計年度末より2億31百万円増加しました。

これは主に、建設仮勘定が2億19百万円増加したためです。

- 2) 無形固定資産は1億9百万円となり、主に償却に伴い前連結会計年度末より3百万円減少しました。

- 3) 投資その他の資産は16億6百万円となり、前連結会計年度末より33百万円減少しました。

これは主に、投資有価証券が30百万円減少したためです。

(イ) 負債

当第1四半期連結会計期間末における負債の額は29億99百万円となり、前連結会計年度末に比較して3億30百万円減少しました。

- ・流動負債：当第1四半期連結会計期間末で19億52百万円となり、前連結会計年度末より2億8百万円減少しました。

これは主に、その他が72百万円、短期借入金が57百万円、支払手形及び買掛金が40百万円減少したためです。

- ・固定負債：当第1四半期連結会計期間末で10億46百万円となり、前連結会計年度末より1億21百万円減少しました。

これは主に、長期借入金が1億45百万円減少したためです。

(ウ) 純資産

当第1四半期連結会計期間末における純資産の額は69億60百万円となり、前連結会計年度末に比較して5百万円減少しました。

自己資本比率は69.9%（前連結会計年度末は67.7%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年4月25日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,505,992	1,902,834
受取手形及び売掛金	1,707,576	1,715,057
商品及び製品	810,507	870,484
仕掛品	612,011	577,283
原材料及び貯蔵品	454,033	455,113
その他	311,972	352,051
貸倒引当金	△239,798	△240,647
流動資産合計	6,162,295	5,632,177
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,792,833	1,765,709
機械装置及び運搬具(純額)	48,943	45,861
土地	96,086	96,086
リース資産(純額)	49,453	68,774
建設仮勘定	38,317	257,840
その他(純額)	356,299	378,684
有形固定資産合計	2,381,933	2,612,956
無形固定資産		
のれん	904	763
その他	111,928	108,242
無形固定資産合計	112,833	109,005
投資その他の資産		
投資有価証券	162,741	131,940
長期貸付金	271,305	270,339
関係会社長期貸付金	788,396	787,061
長期前払費用	96,347	83,489
その他	644,385	656,926
貸倒引当金	△323,512	△323,211
投資その他の資産合計	1,639,663	1,606,545
固定資産合計	4,134,429	4,328,507
資産合計	10,296,725	9,960,685

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	306,531	265,826
短期借入金	1,047,634	990,432
未払法人税等	61,810	23,800
その他	745,419	672,721
流動負債合計	2,161,396	1,952,780
固定負債		
長期借入金	1,136,497	991,488
繰延税金負債	3,767	3,341
その他	28,537	52,119
固定負債合計	1,168,802	1,046,948
負債合計	3,330,198	2,999,729
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,482,936	4,482,936
資本剰余金	4,198,562	4,198,562
利益剰余金	△1,698,272	△1,695,658
自己株式	△43,754	△43,754
株主資本合計	6,939,471	6,942,085
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	18,987	17,988
為替換算調整勘定	8,068	881
その他の包括利益累計額合計	27,056	18,870
非支配株主持分	0	0
純資産合計	6,966,527	6,960,955
負債純資産合計	10,296,725	9,960,685

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	2,002,467	1,709,180
売上原価	786,147	718,765
売上総利益	1,216,320	990,415
販売費及び一般管理費	1,209,939	978,825
営業利益	6,381	11,589
営業外収益		
受取利息	633	5,003
その他	2,080	4,595
営業外収益合計	2,713	9,598
営業外費用		
支払利息	8,543	4,410
持分法による投資損失	21,448	17,233
為替差損	85,370	2,716
その他	654	94
営業外費用合計	116,016	24,454
経常損失(△)	△106,922	△3,266
特別利益		
固定資産売却益	1	—
国庫補助金	15,552	9,351
投資有価証券売却益	20,180	999
持分変動利益	227,342	—
新株予約権戻入益	14,288	—
特別利益合計	277,364	10,351
特別損失		
固定資産除却損	57	84
固定資産圧縮損	6,720	—
特別損失合計	6,777	84
税金等調整前四半期純利益	163,664	6,999
法人税、住民税及び事業税	9,705	4,384
法人税等合計	9,705	4,384
四半期純利益	153,959	2,614
非支配株主に帰属する四半期純利益	204	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	153,754	2,614

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	153,959	2,614
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,648	△999
為替換算調整勘定	△27,151	△7,101
持分法適用会社に対する持分相当額	—	△84
その他の包括利益合計	△30,799	△8,185
四半期包括利益	123,159	△5,571
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	123,079	△5,571
非支配株主に係る四半期包括利益	79	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 ※
	試薬事業	投資事業			
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	1,987,297	15,170	2,002,467	—	2,002,467
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,987,297	15,170	2,002,467	—	2,002,467
セグメント利益	2,868	3,512	6,381	—	6,381

※ セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 ※
	試薬事業	投資事業			
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	1,694,180	15,000	1,709,180	—	1,709,180
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,694,180	15,000	1,709,180	—	1,709,180
セグメント利益	8,338	3,250	11,589	—	11,589

※ セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。